

はじめに

安全上のご注意ならびにその他の注意事項をお読みのうえ、ご使用ください。

表示部にシールが貼ってある場合は、ゆっくりはがしてください。

※静電気により黒い線、しみなどが発生することがありますが、しばらく放置しますと元に戻ります。

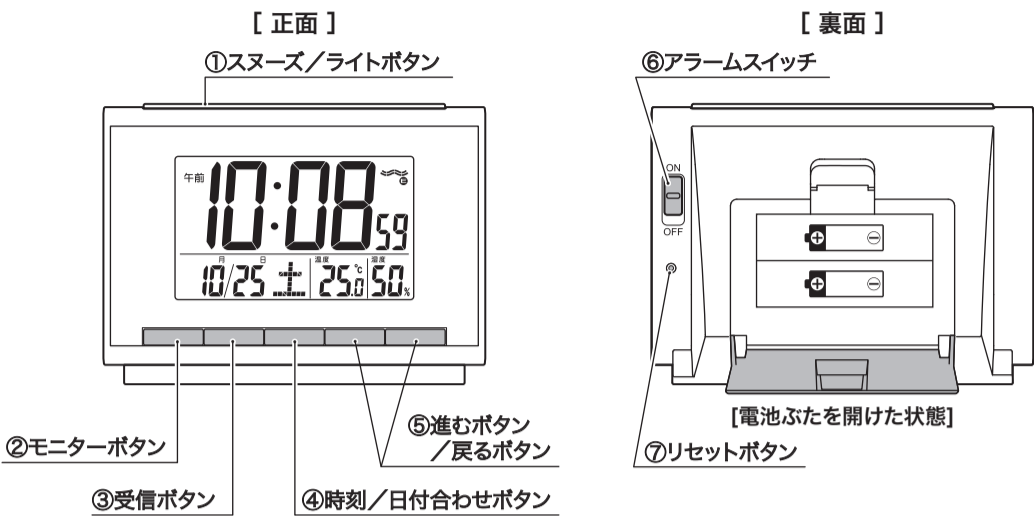
付属品

ご使用前に確認してください。

●取扱説明書(本書) 1枚 ●保証書 1枚 ●モニター用電池(単3形乾電池) 2個

※付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

各部の名称



①スヌーズ/ライトボタン

・アラームが鳴っているときに押すとスヌーズ機能が働き、約5分後に再びアラームが鳴ります。
・押すとライトが点灯し、ボタンを放してから約5秒間点灯します。

②モニターボタン

・押し続けている間、アラーム音が鳴り続けます。

③受信ボタン

・通常表示(日付・時刻が表示状態)のときに押すと標準電波の受信を開始します。
・受信中に押すと受信を中止します。

④時刻/日付合わせボタン

・手動で現在時刻や日付を合わせるときに使用します。(2秒以上押し続けてください。)

⑤進むボタン/戻るボタン

・アラーム時刻または現在時刻や日付を合わせるときに使用します。

⑥アラームスイッチ

・アラームのON/OFFの切り替えができます。

⑦リセットボタン

・初期設定を行ないます。
・電池交換後は先端の細いもので必ず押してください。

【液晶部】

現在時刻(時・分・秒)



受信マーク

24時間以内に電波の受信が成功しているときに表示されます。受信中は点滅します。

☉ を表示: 福島送信所からの電波を受信
☉ を表示: 九州送信所からの電波を受信

アラームマーク

月/日、アラーム時刻

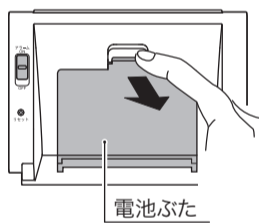
ご使用方法

1. 電池を入れてください(単3形乾電池 2個)

裏面の電池ふたを開けて、電池を入れてください。
⊕ ⊖ 表示に合わせて間違えないよう注意して入れてください。

※種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。

※充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。
正常に動作しない、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。



2. 「⑦リセットボタン」を先端の細いもので押してください

表示が全てついた後、時刻「午前12:00」となり、標準電波の受信を開始します。

注)電池交換後は、必ず「⑦リセットボタン」を押してください。

3. 時計を設置してください

本機を使用したい場所に置いてください。
(窓際などできるだけ受信しやすい場所でのご使用をお勧めします。)

- 受信中は、☉ マーク(または ☉ マーク)が点滅し、受信マーク ☉ が受信状態に応じて変化します。
- 受信に要する時間は最長約20分間です。

【受信成功】

受信マーク ☉ が表示され、[月/日] [曜日] [時:分] [秒]が正しい日付と時刻に修正されます。

- 受信成功後、正しく表示されているかをご確認ください。

【受信できない】

受信マーク ☉ は表示されず、このとき時刻、日付の修正は行なわれていません。右記「■電波を受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再度受信させるか、手動操作で時刻、日付を合わせてください。

- 使用場所の受信状態が良くない場合は、数分で受信を中断することがあります。

4. アラームを鳴らすには

- (1)「⑤進むボタン/戻るボタン」を押してアラーム時刻を合わせてください。
 - 日付がアラーム時刻に切り替わって点滅し、アラーム時刻合わせの状態になります。
 - アラーム時刻合わせの状態が再度「⑤進むボタン/戻るボタン」を押し続けると早送ります。
 - 約4秒間押されない状態が続くと、自動的にアラーム時刻が確定し、[通常表示]に戻ります。

- (2)「⑥アラームスイッチ」を ON にしてください。

アラーム時刻になるとアラームが鳴ります。

- アラームマーク(☉)が表示されます。
- 日付がアラーム時刻に切り替わります。

5. アラームを止めるには

アラームを止めるには2通りの方法があります。

アラームを完全に止める

「⑥アラームスイッチ」をOFFにして止めます。

- アラームマーク(☉)が消えます。

約5分後に再度アラームを鳴らす(スヌーズ機能)

「①スヌーズ/ライトボタン」を押すとアラームが止まり、約5分後に再び鳴り出します。

- スヌーズ中はアラームマーク(☉)が点滅します。
- スヌーズ機能は何回でも繰り返すことができます。

アラームは約5分間で自動的に止まります。(オートストップ機能)

この場合、アラームマーク(☉)は表示されたままとなり、翌日のアラーム時刻に再びアラームが鳴ります。

その他の機能

■自動受信について

午前2時から3時間ごとに、自動で電波受信を行います。
受信に成功すると現在表示している時刻、日付を修正します。

■電波を受信できなかった場合

1. 電波を手動で受信させ時刻、日付を合わせる

「③受信ボタン」を押してください。標準電波の受信を開始します。

- 受信状態については、左記「ご使用方法」をご覧ください。
- うまく受信できない場合は本体の向きや場所をかえて、もう一度受信させてください。
ご使用中に受信マーク ☉ が表示されない場合は、使用場所の受信状態が良くないことが考えられます。
- 詳しくは裏面(電波クロックについて)をご覧ください。
また、夜間は昼間にくらべて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

2. 手動で時刻、日付を合わせる

電波を受信できない場合は、手動で時刻、日付を合わせてご使用ください。

- (1)「④時刻/日付合わせボタン」を2秒以上押し続けてください。
- (2)「④時刻/日付合わせボタン」を押すごとに、下図のように順に表示が点滅します。
- (3)「⑤進むボタン/戻るボタン」で日付や時刻を合わせてください。
 - 「⑤進むボタン/戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
 - 約4分以上「⑤進むボタン/戻るボタン」や「④時刻/日付合わせボタン」が押されなかった場合は、自動的に[通常表示]に切り替わります。時刻や日付は[通常表示]に切り替わる直前の表示です。

<時刻表示>



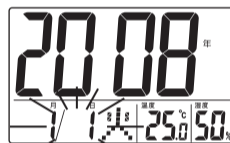
【通常表示】

普段はこの表示でお使いください。



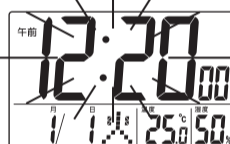
【年合わせ表示】

「④時刻/日付合わせボタン」を2秒以上押し続けてください。
「⑤進むボタン/戻るボタン」で年を合わせてください。
年は2000年~2099年まで合わせられます。



【月/日 合わせ表示】

「④時刻/日付合わせボタン」を押してください。
「⑤進むボタン/戻るボタン」で日付を合わせてください。
曜日は自動的に合わせます。



【時刻 合わせ表示】

「④時刻/日付合わせボタン」を押してください。
「⑤進むボタン/戻るボタン」で時刻を合わせてください。
「⑤進むボタン/戻るボタン」を押した瞬間に、秒表示は0秒にリセットされます。



【12/24時間制選択表示】

「④時刻/日付合わせボタン」を押してください。
「⑤進む/戻るボタン」で12時間制または24時間制を選んでください。

- (4)12/24時間制選択が終了しましたら、「④時刻/日付合わせボタン」を押して [通常表示] に切り替えてください。

■12時間制/24時間制の選択について

時刻の表示方法を切り替えるときは、上記「■電波を受信できなかった場合 2.手動で時刻、日付を合わせる」にしたがって、12時間制または24時間制表示を選んでください。
(受信マーク ☉ が表示されている場合、時刻の表示方法を切り替えると受信マーク ☉ は表示されませんが、その後受信に成功すると再度表示されます。)

■試し鳴らしについて

「②モニターボタン」を押し続けている間、時刻に関係なくアラームが鳴ります。

■ライトについて

「①スヌーズ/ライトボタン」を押すとライトが点灯し、ボタンを放してから約5秒間点灯します。

■自動受信を止めるには

この時計には自動受信を止める機能があります。
(誤受信の防止や設定時刻をずらしてお使いになりたい場合等にご使用ください。)

- (1)「③受信ボタン」を、「OFF」が表示されるまで8秒以上押し続けてください。
- (2)上記「■電波を受信できなかった場合 2.手動で時刻、日付を合わせる」にしたがって時刻を合わせてください。
 - この機能を設定した後も「③受信ボタン」を押すと受信を行います。その後自動受信はしません。
 - この機能を解除するには、「③受信ボタン」を、「ON」が表示されるまで8秒以上押し続けてください。